

# 予算と事業計画が決まりました

予算規模

一般勘定：22億5,289万4千円  
介護勘定：2億1,164万8千円

## 一般勘定

被保険者数の増加などにより順調な保険料の増収が見込まれる一方、支出では、医療費等の保険給付費の被保険者1人当たり額および高齢者等の医療を支援するための納付金が減少する見込みです。しかし、それにもかかわらず本年度も多額の積立金を取り崩すきわめて厳しい予算編成となり、経常収支は引き続き▲2億6,317万円の赤字予算となりました。

本年度も保険料率の見直しは行いませんが、本年度の納付金の減少は一時的なものであり、毎年、多額の積立金の取り崩しで財源を確保していることから、このまま推移すると、数年内での保険料率の見直しが避けられない状況です。

## 予算の概要

予算基礎となる被保険者数の平均は3,400人（前年度予算対比：200人増）、標準報酬月額の前年度と同じく455,000円と見込んでいます。これにより収入の大半を占める保険料は19億716万円（同：1億1,802万円増）となります。また、前述のとおり別途積立金を2億9,000万円（同：2億6,000万円減）取り崩し収入に充当します。

一方、保険給付費は10億7,814万円（同：2,356万円増）、納付金は、前期高齢者納付金が一気に前

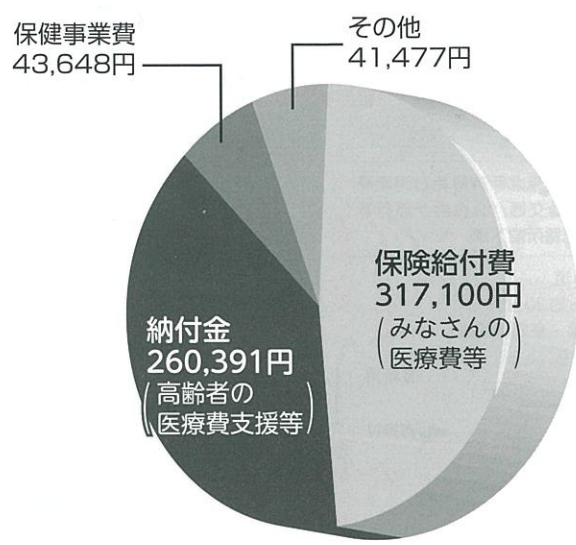
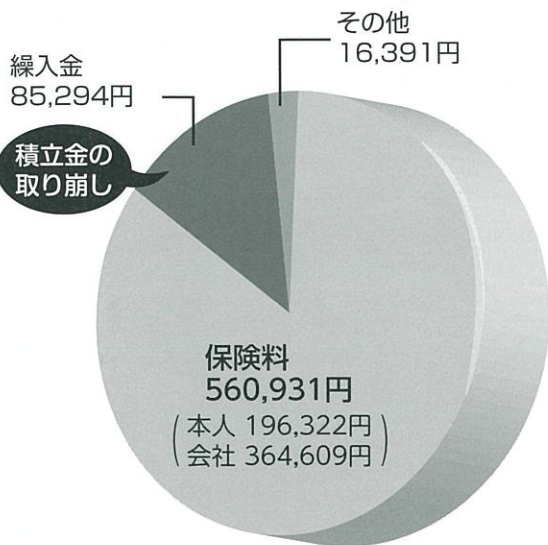
## 平成29年度収入支出予算概要表

一般勘定

収入		支出	
科目	予算額(千円)	科目	予算額(千円)
保険料	1,907,164	事務費	63,461
国庫負担金・他	478	保険給付費	1,078,141
調整保険料	33,815	(法定給付費)	(1,046,029)
繰入金	290,000	(付加給付費)	(32,112)
国庫補助金収入	414	納付金	885,328
財政調整事業交付金	15,530	(前期高齢者納付金)	(342,282)
雑収入	5,493	(後期高齢者支援金)	(511,360)
		(退職者給付拠出金)	(31,678)
		その他	8
		保健事業費	148,404
		還付金	2
		財政調整事業拠出金	33,815
		積立金	505
		雑支出	875
		予備費	42,363
収入合計	2,252,894	支出合計	2,252,894
経常収入合計	1,913,543	経常支出合計	2,176,714
		経常収支差引額	▲263,171

## 被保険者1人当たり額に見る収支の割合

一般勘定



収入 **662,616円**

支出 **662,616円**

年度予算額の半分強に減少したことなどにより、8億8,533万円（同：1億8,486万円減）となりました。保険給付費と納付金を合わせた義務的経費は本年度の保険料収入の103.0%と、前年度に比べると15.8ポイント改善しましたが、前述のとおり前期高齢者納付金の減少は過去分の精算による一時的なものです。

## 保健事業の活用などにより、病気の早期発見・早期治療を

前期高齢者納付金は、65歳から74歳の加入者の医療費に応じて納付額が決定されます。健保財政を大きく左右する納付金を抑制するためにも、医療費適正化に効果のある保健事業が必要になっています。このため、会社とも連携し、当健保組合の健診結果や医療費などの分析に基づくデータヘルス計画を策定し、抑制可能な疾病への対策として、生活習慣病対策、がん対策、呼吸器系疾患対策、また、ハイリスク者に重点を置いた保健事業を行っていきます。

被保険者ならびにご家族のみなさまにおかれましては、年に1回の家族健診の受診、人間・脳ドックや各種がん検診を受け、病気の早期発見・早期治療に向けてより一層ご協力をいただきますようお願いいたします。


## 介護勘定


被保険者1人当たりの介護納付金が前年度並みとなりましたので、介護保険料率を前年度の11.80/1000（労使折半）に据え置きました。

介護勘定

収入		支出	
科目	予算額 (千円)	科目	予算額 (千円)
介護保険収入	211,079	介護納付金	210,000
繰越金	569	介護保険料還付金	300
		積立金	1,348
<b>収入合計</b>	<b>211,648</b>	<b>支出合計</b>	<b>211,648</b>

あぶくまがわ  
阿武隈川源流を歩く  
にしさと  
西の郷遊歩道

 JR 東北本線・東北新幹線新白河駅高  
原口から福島交通バス由井ヶ原行き  
で30分、発電所前下車

 東北自動車道・  
白河ICから約20分。  
JR 東北本線・東北新幹線  
新白河駅から  
約20分。

西郷村観光協会  
☎ 0248-25-5795  
<http://nishigo-kankou.jp>



阿武隈川の源流が村の中心  
を貫流する福島県西郷村。川  
の流れが織り成す溪谷美と豊  
かな自然を手軽に楽しめる遊  
歩道がいくつか整備され、新  
緑と紅葉の時期にはとくに多  
くのハイカーが訪れる。なか  
でも西の郷遊歩道は距離も手  
ころで見どころが多いコース  
として人気がある。



雪割橋

雪割橋展望台より。橋の長さ81m、谷底からの高  
さ約50m。一帯は雪割渓谷と呼ばれ紅葉も美しい。

メガネ岩



みのり隧道

遊歩道の一部である  
手掘りのトンネル。  
天井が低いので腰を  
かがめて通る。

静の大滝

人工の堤防堰で落差  
は15mほど。なか  
なかの迫力。



西の郷遊歩道は溪流沿いの滝や見どころスポットを自由に行き  
来できるコース。全長は約3.5kmだが、コースの中ほどにある駐  
車場からスタートすれば効率よく巡ることができる。

東側へ向かうとすぐに切り立った屏風岩やメガネ岩の奇岩が姿  
を現す。途中の那須見台からは、茶臼岳や朝日岳など那須連山が  
一望だ。急な山道を下っていくと溪流の音が聞こえてくる。静の  
大滝を眺め、岩を掘り抜いたみのり<sup>すいどう</sup>隧道を抜ける。

なだらかな森の中の山道を歩きスタート地点へ戻り、ひと休み  
したら滝と溪流を楽しめる西側へと向かう。溪流沿いの道には  
ところどころに鉄製の階段がかけられ、川沿いの岩場へ降りるこ  
とができる。滝のすぐそばまで行けるひとやすみ<sup>ひとやすみ</sup>の滝、熊のすべり台、  
曲がりくねった急流おろちが滝など見どころはたくさん。雪割橋  
展望台からは新緑に赤い橋のアーチが映える絶景を楽しめる。



今年度から乳がん検診の補助金を7,000円→10,000円にUP!

# 乳がん検診を受けましょう!

乳がんは30～60歳代の女性に圧倒的に多い「がん」です

乳がんは30歳代から増えはじめ、閉経後にあたる60歳代が発症のピークです。1年間に約7万人、成人女性の約1.3%が乳がんになり、約1万人が乳がんで亡くなっています。



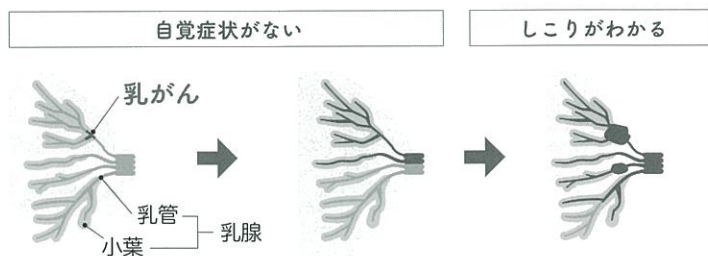
乳がんの  
リスク要因

- 初潮が早い
- 閉経が遅い
- 出産・授乳経験がない、初産年齢が遅い
- 閉経後、肥満傾向にある
- 飲酒量が多い
- 乳がんになった血縁者がいる
- たばこを吸う
- 長期間、ホルモン補充療法を受けている

## 早くみつければ乳がんは治りやすい

乳がんは乳管や小葉などの乳腺組織にできる「がん」。はじめはごく小さく、乳腺組織の内側にとどまっていますが、次第に大きくなり、しこりとしてわかるようになります。がんが乳腺組織の外側にも広がると乳房を飛び出してワキの下などのリンパ節に転移。さらに進行すると骨や肺、肝臓などにも転移します。

しこりが2cm以下でリンパ節に転移のないステージⅠまでなら、ほぼ完治します。また、しこりが小さければ乳房の温存(一部切除)ができ、乳房を切除する場合でも、現在は保険適用で乳房再建が可能です。なお、しこりがすべて乳がんというわけではなく、乳腺症などでも良性のしこりができます。



がんが小さなうちは自覚症状がないが、大きくなるとしこりとして触れてわかるようになる。しこりが2cm以下なら完治しやすく、身体的・精神的負担も軽い。治療費の負担も少なくてすむ。

	ステージ別		早期 臨床病期 末期
	5年相対生存率	10年相対生存率	
ステージⅠ	99.9%	93.5%	↑
ステージⅡ	95.2%	85.5%	
ステージⅢ	79.5%	53.8%	
ステージⅣ	32.6%	15.6%	

出典

全がん協部位別臨床病期別5年相対生存率(2004-2007年診断症例)

全がん協部位別臨床病期別10年相対生存率(1999-2002年初回入院治療症例)

### 相対生存率

治療でどのくらい命を救えるかを示す指標。治療してから5年後、10年後に生存している人が、全治療者のうち何%いるかを表す数字。

# 乳がんを早期で見つけるためには

初期のうちには自覚症状がありませんが、乳がん検診では、乳がんの初期症状である石灰化やしこりをみつけることができます。



## 乳がん検診

### 40歳から2年に1回 マンモグラフィ検査

マンモグラフィ検査は、乳房を片方ずつ透明な板で挟み、X線撮影をしてがんが疑われる石灰化やしこりがないかを調べます。

#### マンモグラフィ検査も万能ではない！？

マンモグラフィ検査は、乳がんを早期に見出し、死亡率を下げられる科学的根拠のある方法です。しかし、乳腺濃度が高い「高濃度乳房」の場合、がんをみつけにくいという特徴があり、超音波検査のほうが適している人もいます。

## 自分の胸に適した検査を

がんが発生する乳腺は、年代や人種などによってその密度が異なります。マンモグラフィ検査では、乳腺組織もがんも白く写るため、日本人に多いとされる乳腺濃度の高い「高濃度乳房」の人は、乳房全体が白っぽく写り、がんをみつけるのは困難です。このため、マンモグラフィ検査での結果が「異常なし」であっても、高濃度乳房の人は注意が必要です。一方、超音波検査は、超音波を乳房表面に当て、モニターに映った乳房の画像を観察する検査で、高濃度乳房の人でも小さなしこりを発見できます。マンモグラフィ検査と超音波検査には、それぞれメリットとデメリットがあります。自分にあった検査方法を選ぶことが大切です。

### マンモグラフィ検査



メリット

- 石灰化を見つけやすい
- 乳腺濃度の低い乳房では小さなしこりをみつけやすい
- 検査の精度が一定に管理されている



デメリット

- 乳腺濃度の高い乳房では異常をみつけにくい
- 微量の放射線被ばくがある

### 超音波検査



メリット

- 放射線被ばくがない
- 疑わしい部分を重点観察できる
- 乳腺濃度に関係なく小さなしこりをみつけやすい



デメリット

- 小さな石灰化はみつけられない
- 検査の技術水準に差がある

マンモグラフィ検査に適さない  
「高濃度乳房」の人

- 乳腺が発達している若い人、授乳中の人
- 乳腺濃度のタイプが「不均一高濃度」か「高濃度」の人

## 平成29年1月1日以降の購入分からセルフメディケーション税制(医療費控除の特例)が創設されました

平成29年1月1日から、スイッチOTC医薬品<sup>※</sup>の購入額が、生計を同じくする家族の分も含めて年間で12,000円を超えたときは所得控除が受けられるようになりました(上限88,000円)。

軽度な不調は自分自身で手当する「セルフメディケーション」を推進するための制度です。スイッチOTC医薬

品を購入した際の領収証も、大事に保管しておきましょう。

なお、この特例を受けるには、特定健康診査を受診していることなどが条件です。また、この特例を受けた場合は、従来どおりの医療費控除は受けられません。

※スイッチOTC医薬品…処方せんが必要な医薬品のうち、市販薬として購入できるようになったもの。対象となる医薬品は厚生労働省のホームページで確認できます。

# 平成29年度 健康づくり事業のご紹介

データヘルス計画に基づき、下記のとおり平成29年度の保健事業を実施します。

## +++++ 保健(保険)のPR +++++

- 1 ホームページによる情報提供
- 2 機関誌「健保だより」の発行(年2回)
- 3 健康管理雑誌「すこやかファミリー」の発行(被保険者の家庭に隔月配布)
- 4 育児誌「赤ちゃん和妈妈」の配布(出産した被保険者、被扶養者に2年間家庭に配布)
- 5 健保連保健指導宣伝(健保連提供のテレビ番組等の共同負担金)



## +++++ 病気の予防・健康づくり +++++

- 1 特定健診・特定保健指導……………対象:40歳以上の被保険者および被扶養者
- 2 人間ドック(1日ドック)……………対象:35歳以上の被保険者および被扶養者(自己負担15,000円 年1回)
- 3 脳ドック……………対象:35歳以上の被保険者および被扶養者(自己負担5,000円 3年に1回)
- 4 消化器集団検診……………●胃部X線検査…事業所にて35歳以上の被保険者の希望者を対象に実施  
●血液検査(胃がん)…事業所にて35歳以上の被保険者、昨年度C群だった方を対象に実施  
●胃部内視鏡検査…事業所にて昨年度のB・C結果者の希望者を対象に実施
- 5 腹部超音波検診……………事業所にて35歳以上の被保険者の希望者を対象に実施
- 6 前立腺がん検査……………事業所にて50歳以上の被保険者を対象に実施
- 7 血液検査(生活習慣病、肝機能)……事業所にて全被保険者を対象に実施
- 8 家族検診……………35歳以上の被扶養者に一定範囲の検診を奨励し、補助(年1回)
- 9 乳がん検診……………対象:20歳以上の被保険者および被扶養者(補助金10,000円 年1回)
- 10 子宮がん検診……………対象:20歳以上の被保険者および被扶養者(補助金5,000円 年1回)
- 11 家庭常備薬の配布……………全被保険者の希望者に配布(予定)
- 12 ファミリー健康相談……………ジーエス・ユアサ健康保険組合の専用フリーダイヤル
- 13 がん自己検診……………●肺がん・胃がん・大腸がん検診…対象:35歳以上の被保険者および被扶養者  
●子宮がん検診……………対象:20歳以上の被保険者および被扶養者  
●前立腺がん検診(PSA測定)……対象:50歳以上の任意継続被保険者および被扶養者
- 14 インフルエンザ予防接種補助金……被保険者および被扶養者を対象に実施  
対象者1人:2,000円以下/年
- 15 かぜ予防キットの配布……………未就学児のいる家庭に配布
- 16 健康づくり活動……………●被保険者を対象に健康づくりキャンペーン等の実施  
●事業所ごとに健康セミナーを実施



## ジーエス・ユアサ健康保険組合のホームページ

アドレスは <http://www.gsyuasa-kenpo.or.jp/>

携帯版アドレス <http://www.gsyuasa-kenpo.or.jp/m/>(お知らせのみ閲覧できます)

当健康保険組合では、ホームページからも被保険者・被扶養者のみなさまへの情報提供を行っています。  
健康保険の給付などについての情報、健康づくりなどのための保健事業の情報、必要な申請書類等のダウンロードなど、さまざまなコンテンツをご用意していますので、ぜひご家族でご活用ください。